

淡路の伝統芸能と文化



平成16年3月

兵庫県淡路県民局
兵庫県立淡路文化会館

表紙写真：淡路人形浄瑠璃 外題「伽羅先代萩 御殿政岡 忠義の段」淡路人形座
(写真提供 淡路人形芝居サポートクラブ)

はじめに

国生み神話に象徴される淡路の歴史や風土、さらには多様な生活習慣などに培われてきた伝統芸能や文化は、豊かな自然、素晴らしい食材などと並ぶ淡路地域の最大の魅力の一つです。そのなかには、人形浄瑠璃に代表されるように、国内にとどまらず、世界的にも認められているような素晴らしい伝統芸能もあります。

淡路島民の皆様によって策定された淡路地域ビジョンとその推進プログラムにおいても、「文化が広がる島」を目指して伝統芸能の振興が実践目標に掲げられ、また、このたび各方面の方々の参画をえて策定した「淡路の魅力再発見～風土資産を活用した淡路の活性化方策～」においても、淡路島の魅力を構成する主要なテーマの一つとなるなど、地域のいろいろな議論や検討の中でも、その都度この活用の必要性が確認されています。

このような状況を踏まえ、淡路県民局と県立淡路文化会館では、魅力あふれる淡路の伝統芸能や文化の一層の振興・発展を目指して、昨年11月に「淡路伝統芸能祭」を初めて開催し、できるだけ多くの皆さんにこのような伝統芸能や文化に直接触れていただく機会を設けるとともに、地域の魅力づくり・PRに向けての島内外への積極的な情報発信や保全・継承に向けて、伝統芸能の、まず、現状の収集・把握に取り組むことといたしました。本報告書は、その概要をとりまとめたものです。

新しい試みで、時間的な制約等もあって、全てを網羅するというわけにはまいりませんが、今回の調査を通じ、「淡路人形浄瑠璃」をはじめとする国・県の指定文化財の他にも、多くの素晴らしい伝統芸能や淡路島特有の伝統文化の代表例といえるものが把握でき、皆さんにご紹介できるようになりましたし、また、新しい「くにうみ」となる市町合併を間近に控える中で、各市町の貴重な財産とこれまでの取り組みの記録ともなったのではないかと考えております。

県民局としては、この調査結果を踏まえ、素晴らしい淡路における伝統芸能・文化の新たな振興発展に向けた諸方策の検討を進めていきたいと考えております。また、今後、是非、関係者の皆様のご意見を賜り、また、情報を提供いただくことにより、さらに充実したものにしていきたいと考えております。

時あたかも、県においては芸術文化振興ビジョンが策定され、また、県の芸術文化振興の新しい拠点となる芸術文化センターの建設が着々と進められるなど、伝統芸能を含めた芸術文化振興への新しい取り組みが各方面で展開されています。この調査が、淡路の伝統芸能・文化の新たな時代を切り拓くための本格的な取り組みの契機となることを、そして、その取り組みに、今後さらに多くの皆さんが参画をいただけることを願っております。

平成16年3月

兵庫県淡路県民局長 西 垣 嘉 夫

「文化が広がる島」の実現に向けて

淡路の未来を見つめる時、これまでの歴史に学び、自分たちの「郷土」を愛してやまない思いを形にとどめたいという純粋な気持ちから誕生したのが、本報告書であります。

本年度、淡路各地域で保存伝承されてきた伝統芸能・文化等を幅広く調査し、その新たな振興・発展策を検討するとともに、伝統芸能を発表する機会を作るなど後継者養成の支援を行い、合わせて地域住民の伝統文化への認識を深め、郷土愛を育み、醸成する取組を進めて参りました。本報告書は、こうした成果の一つであり、内容について完璧を期したいとの思いで取り組みましたが、皆様に点検潤色していただき、さらに充実させていきたいと考えております。

淡路文化会館においては、これまでも「淡路だんじり唄コンクール」、「淡路民謡祭」のほか、伝統芸能に関する展示などにも携わり、郷土が誇る文化を広く県民の皆様にご覧いただくことで、「文化が広がる島」の実現に努めてきました。その一環として、当会館「淡路生活創造情報プラザ」内に「淡路伝統文化コーナー」を新設し、以下のような資料の閲覧や貸し出しを行っておりますので、ぜひご利用ください。

- ・淡路島の伝統文化を中心とした書籍・資料
(プラザ内閲覧やグループへの貸し出しをしています)
- ・「淡路だんじり唄コンクール」や「淡路民謡祭」などのVTRコーナー
(プラザ内閲覧やグループへの貸し出しをしています)
- ・伝統文化に関する写真及び解説展示

淡路に住む方々が、「淡路のすばらしさ・魅力」について、様々な視点から学習され、多くの方々にお話しいただければ幸いです。その際に、本書並びに「淡路伝統文化コーナー」が話の材料となり、淡路の文化振興の一助となることを願っております。

最後になりましたが、本報告書作成にあたり、多くの淡路を愛するの方々のご支援・ご協力を賜りましたこと衷心より厚くお礼申し上げます。淡路文化会館は、これからも淡路の文化・生活創造活動の拠点としての機能の充実に努めてまいりますので、尚一層のご理解・ご協力をお願いいたしまして、ごあいさつとさせていただきます。

平成16年3月

兵庫県立淡路文化会館長 新 居 寛

目 次

はじめに

「文化が広がる島」の実現に向けて

| | | |
|---|-----------------|----|
| 1 | 調査のあらまし | 1 |
| 2 | 写真でみる淡路の伝統芸能と文化 | 3 |
| 3 | 調査結果 | |
| | (1) 伝統芸能 | |
| | ① 踊りの風流 | 19 |
| | ② 練りの風流 | 22 |
| | ③ 仮装の風流 | 24 |
| | ④ 人形芝居・地芝居 | 26 |
| | ⑤ 民謡 | 27 |
| | (2) 民俗信仰 | |
| | ① 祭事 | 30 |
| | ② 田楽・御田 | 33 |
| | (3) 生活文化 | |
| | ① 年中行事 | 37 |
| | ② 衣食住その他 | 42 |
| 4 | 参考資料 | |
| | (1) 歳事記 | 47 |
| | (2) 所在地図 | 49 |
| | (3) 補足資料 | 51 |
| | (4) 参考文献・引用文献 | 57 |
| | おわりに | 59 |

1 調査のあらまし

(1) 調査目的

淡路地域の伝統芸能・文化（以下「伝統芸能等」という。）の新たな振興・発展方策、地域の魅力づくり・PRに向けての島内外への積極的な情報発信、保存・継承に向けた支援方策等について検討を進めるための基礎資料を得る。

(2) 調査対象

調査目的を踏まえ、以下の点に留意して実施した。

- ① 淡路地域の伝統芸能等を広く調査するため、民俗等生活文化を含めたものを調査対象とする。
- ② 「伝統」と称するにふさわしいものとして、原則として概ね「50年以上続いているもの」を対象とする。
- ③ 現時点では廃絶しているものでも、復活させる価値があると思われるものは対象とする。

(3) 調査方法及び報告書に掲載する伝統芸能等の選定

- ① 基礎調査として、各市町教育委員会から候補を提出いただくとともに、文化関係者からの資料収集及び聞き取り調査により補強を行った。
- ② これらにより候補とされた伝統芸能等について、識見を有する方々に意見をいただき、報告書に掲載するものを選定した。

(4) 分類

分類については、淡路島の伝統芸能等の特徴を踏まえ、オリジナルなものとして以下のように設定し、整理した。

① 伝統芸能

ア 踊りの風流 イ 練りの風流 ウ 仮装の風流

風流とは、日本の芸能のひとつであり、「みやびやかな」の意から出たもので、趣向を凝らした作り物や仮装を伴うものをいう。民俗芸能の群舞であり、念仏踊、獅子踊、盆踊、練物など。

今回は、風流を「踊り」「練り」「仮装」の三つに分類した。

エ 人形芝居・地芝居

人形芝居とは、あやつり芝居のことで、地芝居とは、農村など各地の民間に伝承され、祭礼などの際に地元の人々によって演じられる芝居である。

オ 民謡

民衆の歌謡、民間の俗謡であり、庶民の集団生活の場で生まれ、多くの人々に長く歌いつがれ、生活感情や地域性などを反映している。

② 民俗信仰

ア 祭事

神を祀る儀礼・行事である。淡路島では、さまざまな祭事が多く、宗教を超えた地域の文

化となっている。

イ 田楽・御田

田植などの農耕儀礼に笛・鼓を鳴らして歌い踊るもので、一般的には伝統・民俗芸能として分類されるが、淡路地域においては、神事・祭りと密接な関連があるため、民俗信仰として分類した。

③ 生活文化

ア 年中行事

民間の行事・祭事で特徴的なものを選定・掲載した。

イ 衣食住その他

淡路の重要な特徴の一つである郷土料理のほか、淡路島の特徴的な民家で保存状態の良いものを例示的に選定・掲載した。

(5) 掲載に当たっての留意点

- ① 伝統芸能等には、全体で通し番号を付し、歳事記や所在地図などとリンクできるようにした。
- ② 写真データは、特徴的なものを中心に「写真でみる淡路の伝統芸能と文化」として一括して掲載した。

また、写真を掲載しているものは見出し及び本文(説明文)に **①** で表示するとともに、写真や標題の横には **P23 ②⑤** のように本文のページと通し番号を表記し相互に参照できるようにした。

- ③ 伝統芸能等の説明は、市町教育委員会から提出いただいたものについては基本的にそのまま使用させていただき、それ以外のものについては、编者において作成した。
- ④ 見出し及び本文のデータについては、以下のように記載した。

[見出し]

| | |
|-------------------|-------------|
| 2 洲本民踊 おまあや | ① 19 |
|-------------------|-------------|

本文掲載ページ

写真No.

[本文]

2. 洲本民踊 おまあや

P5 **①**

写真掲載ページ

写真No.



江戸時代の後半、文化・文政の頃から、洲本の城下で唄われた俗曲に、替唄ができ、踊りがつき、天保から明治時代にかけて洲本の

盆踊りの主流となった。

街角で、おばちゃんが三味線をひき、おっちゃんが太鼓をたたき、姉ちゃんが歌を唄い、皆が輪になって踊ったのが源流だと言われている。現在は、「輪おどり」「町おどり」「舞台おどり」がある。団扇をもって踊る。



※「おまあや」とは、おまえさんという意味
(P52に「おまあや」の歌詞を掲載)

●ところ／洲本市

◆時 期／盆 随時

2 写真でみる淡路の伝統芸能と文化

伝統芸能

① 洲本民謡 おまあや (洲本市) P19 ②



② 五尺踊 (緑町) P20 ⑦



③ 扇おどり (西淡町) P20 ⑧



④ 傘おどり (西淡町) P20 ⑨



⑤ 大久保踊 (三原町) P20 ⑩



6 阿万 風流大踊小踊 (南淡町)

P21 13



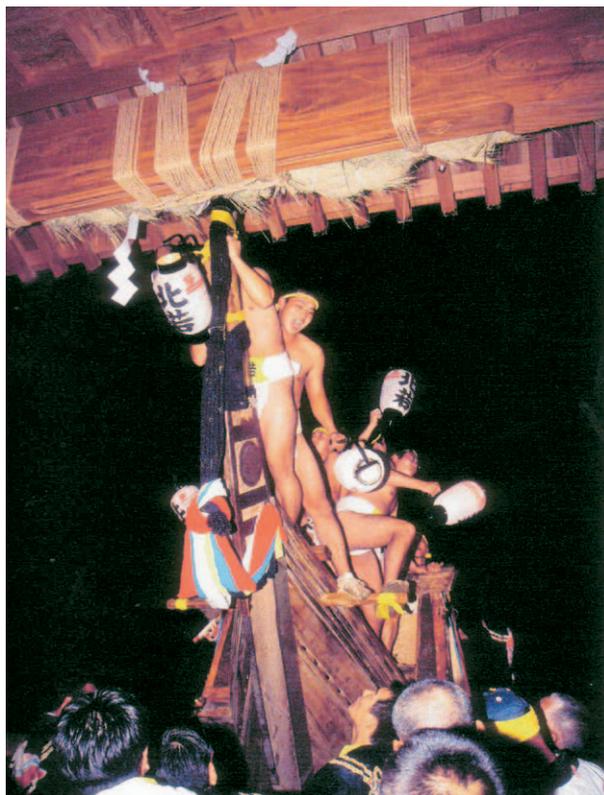
7 ちやうりんじ 長林寺 つかいだんじり (五色町)

P22 20



8 とりかい 鳥飼八幡神社 舟だんじり (五色町)

P22 21



9 いわや 石屋神社 だんじり (淡路町)

P23 24



9 室津八幡神社 だんじり (北淡町)

P23 24



9 くるま 久留麻神社 だんじり (東浦町)

P23 24



10 だんじり唄

P23 25



(西淡鳴潮)



(志知高校郷土芸能部)

11 くだし 下司大名行列 (津名町)

P24 26



12 中田伊勢の森神社 梯子獅子 (津名町)

P24 27



13 子ども相撲 (三原町)

P25 33



14 石屋神社 エビス舞 (淡路町) P26 35



15 淡路人形浄瑠璃 (三原町・南淡町) P26 36



(淡路人形座)



(福井子供会)

民俗信仰

16 巖島神社 弁天祭り (洲本市)

P30 ④3



17 由良湊神社 ねり子祭り (洲本市)

P30 ④5



18 祇園神社 湯立て祭り (北淡町)

P31 ④9



19 北淡貴船神社 ^{まとい} 的射の神事(北淡町) P31 50



20 伊弉諾神宮 ^{いざなぎ かゆうらさい} 御粥占祭 (一宮町) P31 51



21 伊弉諾神宮 例祭 (一宮町)

P31 52



生活文化

22 地祭り (北淡町)

P37 ㊦



23 社日ツァン (北淡町仁井)

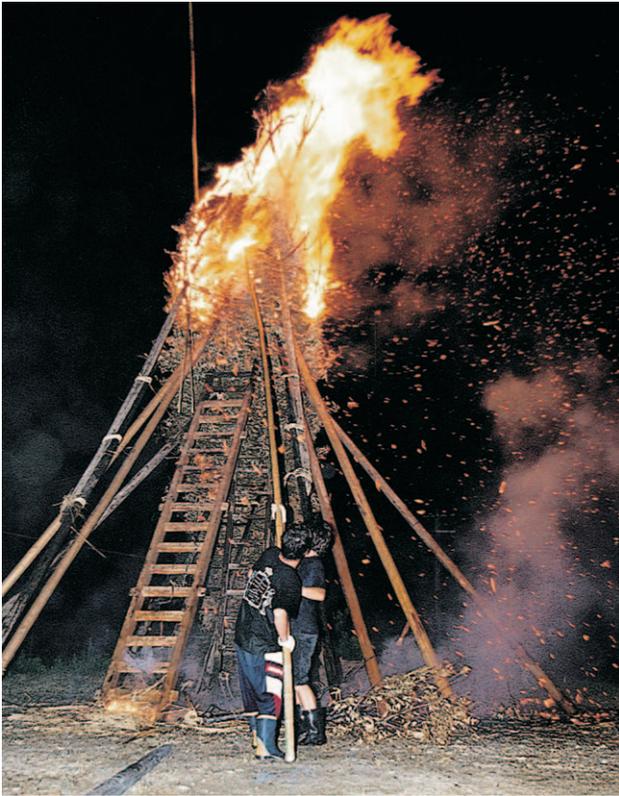
P38 ㊦



24 ヤマドッサン (北淡町)

P38 ㊦





27 正月の祭記・オトッサン (北淡町)

P41 89



28 刺し子のどんざ

P42 94



29 郷土料理 いぎす

P43 101



30 郷土料理 ちょぼ汁

P43 105



31 郷土料理 ほおっかぶり

P43 106

